

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 28 年 9 月 29 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp



【ブルキナファソ大使ご夫妻と児童たちとの交流の様子】

台湾・高雄で世界港湾都市フォーラムが開催されました

9月6日(火)から8日(木)に台湾・高雄市で「世界港湾都市フォーラム」が開催され、主催者である高雄市政府からの招請を受けて国際局職員が参加しました。

世界港湾都市フォーラムは、世界各地の港湾都市のリーダーが集い、港湾都市の発展に向けて議論を行う国際会議です。

フォーラムでは、本市のみならず、21事業及び国際施策について発信しました。



(フォーラムの様子)



Y-PORT ワークショップを開催しました

9月16日(金)に、Y-PORT事業を通じた海外インフラビジネス展開の情報交換の場である「Y-PORT ワークショップ」を開催しました。

今回のワークショップは、「先進的かつユニークな取組(金融機関の進める成長産業分野における取組、IoT、位置情報システム)と連携した新たな海外ビジネス展開の可能性を探る!」をテーマに、新たなビジネス展開の可能性を感じさせる内容となりました。

今年6月に本市と連携協定を締結した(株)三井住友銀行様より、横浜市との連携協定に基づく横浜市内企業との海外ビジネス展開に向けた取組についての情報提供、また日本電気(株)様から持続可能な街作りに向けたエコシステムについてのご紹介、Pacific Spatial Solutions様からは先進的なGISの活用についてご紹介をいただきました。

本編終了後の名刺交換会においても、講演者・参加者間で活発なネットワーキング・情報交換が行われました。



(Y-PORTワークショップの様子)



ブルキナファソ大使が市内小学校を訪問しました

ブルキナファソの特命全権大使であるウビダ閣下ご夫妻が、9月17日(土)に港南台第二小学校の創立40周年記念特別授業に参加されました。

平成25年の第5回アフリカ開発会議(TICAD V)の際、「一校一国運動」でブルキナファソについて学習したことから、港南台第二小学校とブルキナファソ大使館との交流が続いています。

当日は、ブルキナファソについての紹介のほか、ブルキナファソの民族衣装の試着や伝統楽器に触れたりする体験を通じて、児童たちはブルキナファソの文化について理解を深めました。また、大使ご夫妻は全校児童参加の記念集会にも参加され、クラスで一緒に給食も食べ、児童たちとの交流を楽しまれました。

※ブルキナファソは、アフリカ西部に位置する国で、8月末に開催された第6回アフリカ開発会議の際に林市長がブルキナファソ大統領と面会したほか、ナショナルデー記念プログラムを平成26年から行っているなど、横浜と深いつながりがある国の1つです。